

◎ 生活・総合的な学習部門

1 行事及び内容

(1) 第1回研究委員会

- ① 日時：令和4年6月6日（月）15：00～16：30
- ② 場所：天草教育会館
- ③ 内容：ア 研究テーマ確認
イ 令和4年度事業計画
ウ 研修会打ち合わせ



(2) 令和4年度生活科・総合的な学習部門講話会

- ① 日時：令和4年8月2日（火）10：15～12：00
- ② 場所：上天草市松島町アロマ 2階視聴覚室
- ③ 内容：講話会「生活科・総合的な学習の時間の授業づくりについて」
～探究的な学びとなる単元構成～

講師の前田理代先生(R4.8.2 講話会より)

- ④ 参加人数：13人

(3) 第3回研究委員会

- ① 日時：令和5年1月13日（金）15：30～16：30
- ② 場所：天草教育会館
- ③ 内容：ア 今年度の研究会及び講話会の反省
イ 次年度計画について



2 本年度の研究について

単元計画作成の演習(R4.8.2 講話会より)

生活科や総合的な学習の時間の授業改善に向けて、各学校では日々の授業実践を通して研究を進めている。昨年度までは、コロナ禍で調べ学習等の活動にいろいろな制限がかかっていたが、本年度になってその制限が少し緩和され、コロナ禍前の状況に戻りつつある。そこで、本部門では、総合的な学習の時間における探究的な授業づくりに向けて、昨年度の研究内容「課題設定」をもとに、更に「単元構成」にまで発展させ、部門別研修会を開催した。

今年度の取組・成果は、以下のとおりである。

夏季休業期間中、生活・総合的な学習部門の研修会にて、熊本県立教育センター 前田理代 理科研修室長を講師に迎え、「生活科・総合的な学習の授業づくりについて」～探究的な学びとなる単元構成～という演題で講話をしていただいた。内容は、

- (1) 探究的な学習の指導のポイント（学習指導要領から）
- (2) 探究的な学びとなる単元計画の作成（演習）

であった。

(1) では、探究的な学習の指導のポイントとして、学習指導要領解説（総合的な学習の時間編）をもとに、「探究的な見方・考え方」、「探究のプロセス」、「課題の設定」、「整理・分析」についてプレゼン資料をもとに丁寧に説明していただいた。

(2) では、(1)での説明をもとに、探究的な学びとなる生活科・総合的な学習の時間の単元計画を4つのグループに分かれて作成（演習）を行った。まず、テーマをグループごとに設定し、教師のねらい（単元のゴール）を明確にした。その後、「課題設定」→「情報の収集」→「整理・分析」→「まとめ・表現」の単元の流れに沿って、児童の活動や教師の働きかけについて協議し、単元計画を作成した。単元計画作成後は、各グループから自分たちが作成した単元計画を、全体に発表し、講師の先生からのアドバイス等を受けた。

参加した先生方から、「単元計画作成のポイントがとてもわかりやすく、これからの授業実践にしっかり生かしていきたい」といった声が多く聞かれた。講師の前田先生には、ここ数年連続でご講話いただいているが、参加者のニーズに応じた内容をその都度準備していただいていることで、生活・総合的な学習の時間の指導の在り方について確実に積み上げができています。また、各校で即実践できる内容なので、参加した先生方にとっても実りある研修となっている。

3 今後の課題

これまでの研修をもとに以下のことが課題として挙げられる。

- (1) 調べたことのまとめ方（資料整理）等を含めた評価方法
- (2) 探究的な学習活動におけるICTの効果的な活用方法